



すいた市議会だより

No.244

編集者 木村 裕
池淵佐知子・和田 学
坂口 妙子・塩見みゆき

発行所
吹田市泉町1丁目3番40号
吹田市議会事務局
代表電話 06-6384-1231
直通電話 06-6384-2696

正副議長など議会役員を改選

裁判員システムに改修予算などを可決

5月定例会が、5月13日から6月4日までの会期で開かれました。平成21年(2009年)5月から裁判員制度が開始されることを受け、裁判員候補者予定者名簿の作成に必要な住民基本台帳システム改修のための経費などを計上した平成20年(2008年)度の一般会計補正予算案を始め、非常勤消防団員等に対する補償基礎額の加算額の改定を行う消防団員等公務災害補償条例の一部改正案や、契約案件など、市長から提出された議案は、すべて可決されました。

また、本定例会では、正副議長を始め、常任委員会や特別委員会、議会運営委員会などの議会役員の改選が行われました。



予算

1 一般会計

平成20年(2008年)度一般会計予算は435万円が補正され、総額が1056億7174万円となりました。

補正の主な内容は、来年5月からの裁判員制度の開始に伴い裁判員候補者予定者名簿を作成するため、住民基本台帳システムを改修する経費に299万円、本年7月から障害福祉サービスに係る利用者負担額を助成する事業に86万円などです。

2 特別会計

前年度の赤字等を処理するため、国民健康保険会計では14億8444万円、下水道会計では2億1253万円、老人保健医療会計では2億9043万円が補正されました。



採択請願の処理報告

3月定例会で採択した請願4

件について、市長から処理結果の報告がありました。

吹田で重度障害者が安心して暮らすことのできる拠点施設を求める請願

拠点施設の整備については、関係者の意見等も参考にしながら、ケアホームを基本とし、財政状況も勘案した中で、継続的かつ安定的な独自施策の構築が可能かどうか検討し、ハード、

ソフト両面の整備に努めていく

吹田で重度障害者が安心して暮らすことのできる拠点施設を求める請願

吹田で重度障害者が安心して暮らすことのできる拠点施設を求める請願

市民の皆様方には、平素から本市政並びに市議会に對しまして、多大なる御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私たち両名は、さきの5月定例会におきまして正副議長という重責を担うこととなりました。誠に光栄に存じますとともに、その任務の重さに身の引き締まる思いであります。今後は、本市政の発展と市民福祉の増進に全力で取り組む決意でありますので、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、本格的な少子高齢社会の到来に加え団塊世代の大量退職など、地方自治体を取り巻く環境は激



副議長 木村 裕



議長 野村 義弘

就任あいさつ

お二層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のこあいさついたします。

お二層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のこあいさついたします。

(仮称)青山台4丁目宅地造成計画に関する請願

契約の締結

庁内データ総合共有活用システム機器購入

議長に野村議員

副議長に木村議員を選出

議会の新しい役員は、各党派、団体構成議員2人以上の会派)

から選出された議員で構成する

変じております。このような状況の中、本市におきましては、千里ニュータウン再生への取り組みや東部拠点のまちづくり、また災害時における危機管理体制の確立など、重要な行政課題が山積しております。市議会といたしましては、市民ひとりひとりがゆとりと豊かさを実感し、安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、各種施策の推進に鋭意努力をしておりますので、市民の皆様におかれましては、な

南吹田下水処理場沈砂池機械設備工事

22日 議会だより編集委員会

5月定例会では、次の方の選任に同意しました。

2日 議会運営委員会

公平委員会委員任期4年

13日 本会議、議会運営委員会

春日1丁目5番35-013号鎌倉利光氏

20日 本会議

3月定例会閉会後の主な議会活動は、次のとおりです。

21日 本会議

16日 吹田操車場跡利用対策特別委員会

22日 本会議、議会運営委員会

17日 都市環境整備対策特別委

23日 本会議

3月定例会閉会後の主な議会活動は、次のとおりです。

26日 常任委員会(財政総務、福祉環境、建設)

16日 吹田操車場跡利用対策特別委員会

29日 議会運営委員会

17日 都市環境整備対策特別委

30日 本会議、議会運営委員会

日本共産党(8)

3日 本会議、議会運営委員会

民主市民連合(8)

4日 本会議、議会運営委員会、役員代表者会

自由民主党(4)

4日 本会議、議会運営委員会、役員代表者会

すいた市民自治(2)

4日 本会議、議会運営委員会、役員代表者会

すいた市民クラブ(2)

4日 本会議、議会運営委員会、役員代表者会

市民リベラル(1)

4日 本会議、議会運営委員会、役員代表者会

大坂再生塾吹田(1)

4日 本会議、議会運営委員会、役員代表者会

吹田新選会(1)

4日 本会議、議会運営委員会、役員代表者会

(無所属)(1)

4日 本会議、議会運営委員会、役員代表者会

会派名	構成議員(議席順)
日本共産党(8)	村口 始、竹村 博之、倉沢 恵、曾呂利邦雄、山根 孝、塩見みゆき、柿原 真生、玉井美樹子
民主市民連合(8)	澤田 雅之、川本 均、竹内 忍一、木村 裕、和田 学、由上 勇、森本 彪、山本 力
自由民主党(4)	藤木 栄亮、豊田 稔、野村 義弘、伊藤 孝義
すいた市民自治(2)	池淵佐知子、西川 敏穂
すいた市民クラブ(2)	梶川 文代、木下平次郎
市民リベラル(1)	生野 秀昭
大坂再生塾吹田(1)	有沢 孝子
吹田新選会(1)	神谷 宗幣
(無所属)(1)	石川 勝

代表質問から

5月20日、21日に各会派を代表して6人の議員が代表質問を行いました。質問と答弁の一部をお伝えします。なお、このほか15人の議員が個人質問を行いました。その内容は後日作成される会議録を御覧ください。会議録は市役所の情報公開課を始め、図書館や地区公民館等に備えており、市のホームページでも御覧になれます。

問 計画的につくられた千里ニュータウンは開発決定から50年経過し、住宅の建て替えが既に始まっている。無計画な開発が行われようとしている。計画的な開発が行われる中で、市が策定した千里ニュータウン再生ビジョンはどう生かされているのか。

答 都市整備部長 再生ビジョンは今後のまちづくりの方向性を示すべく策定したものであり、住宅の建て替え事業については市民、事業者、行政などが参画する協働の場が設けられ、情報の提供と共有により、地域特性に応じた良好な住環境の誘導が図られている。

問 公営住宅法施行令の改正により、来年4月から府営住宅の入居収入基準が引き下げられるとともに、家賃制度も見直される。家賃の値上げや収入超過により、住み続けられない人も出てくると思う。市営住宅で同様の見直しが行われた場合の既存入居者への影響について聞きたい。

ニュータウンのまちづくり 再生ビジョンを生かした計画を

(日本共産党)



住宅の建て替えが進む千里ニュータウン

答 同 市営住宅では、入居者の約8割が現家賃を下回り、残りの2割の方も5年間の激変緩和措置により、急激な家賃増加はないと考えている。

先導的な都市環境の形成 東部拠点での取り組みは

(自由民主党)

問 国は、今年度、先導的な都市環境形成促進事業を創設したが、この事業採択を受ければ、計画策定費用の2分の1が補助される。これこそ東部拠点で予定している環境世界都市すいたのための事業であると思うが、採択に向けた取り組みについて聞きたい。

答 都市整備部長 東部拠点のまちづくりにおいては、環境

先進的環境政策の計画策定について支援を受けるため、補助要望の協議を行っており、採択されると、本年夏ごろには計画策定に向けた作業に着手できるのではないかと考えている。

なお、第2段階として、策定された計画に基づき、都市環境対策の実施に向けた関係者の合意形成を図るために必要なコーディネートに対する支援や社会実験・実証実験に対する支援などの適用に向けた検討も行っていきます。

旧西尾家住宅の重要文化財指定 国への働きかけは

(民主市民連合)

問 旧西尾家住宅を近畿財務局から借り受け、市が管理をするようになって数年がたつが、重要文化財の指定に向け、市長や教育長は直接文化庁などに折衝や陳情を行っているのか。

答 地域教育部長 旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)が開館した平成17年(2005年)に開館報告と重要文化財指定を



重要文化財指定が望まれる旧西尾家住宅

陳情するため、市長が文化庁に赴いて協議を行い、平成18年2月

06年)には教育長が指定促進のための陳情を行った。その後文化庁と協議を進めており、文化庁から助言を受けている。本年2月には市長が重要文化財指定について万全を期している旨を陳情した。同住宅の重要文化財指定は本市の念願であり、速やかに指定が行われるよう今後も粘り強く協議を続けていきたい。

問 旧西尾家住宅では、現在3か所で雨漏りがしていると聞けが、一日も早く現状回復すべきではないか。

答 同 雨漏りに関しては十分認識しており、早急に調査をして重要文化財指定に支障のないように対応していきたい。

長寿医療制度 本市独自の助成制度を

(公明党)

問 長寿(後期高齢者)医療制度が4月から始まったが、高齢者の方々の影響を考慮し、一部の自治体では、被保険者に対する市独自の助成制度を創設し、医療費の自己負担分の助成や入院療養給付金の助成、人間ドック助成、保養施設利用助成などに取り組んでいる。本市も各自治体の実例を参考にして、長寿高齢者の方々の医療費自己負担分に対する新たな助成制度を創設すべきではないか。

答 福祉保健部長 長寿医療制度において、医療機関で受診した場合の窓口での一部負担割

この触れ合いの場としてにぎわいを生み出す効果もあり、都市部における緑地の保全活用策として、大変意義深い取り組みであると考えている。

各地の実践例も参考にしながら、里山の保全活用に係る構想を早急に策定し、農業体験農園の本年度中の実現に向けて取り組みをさらに進めていく。



政府等意見書

35人学級並びに学校警備員の配置の継続を求める意見書

次の事項を強く要望する。①義務教育就学期初の子供たちへのきめ細かい教育を実現し、教育水準の維持・向上を図るため、小学校1・2年生の35人学級編制を継続すること②学校警備員の配置など、子供たちの安全を確保するため、学校安全総合支援事業を継続すること。

(全員賛成)

教育予算の拡充を求める意見書

次の事項を強く要望する。①きめ細かな教育の実現のために、義務制第8次・高校第7次教職員定数改善計画を実施すること②教育の自治体間格差を生じさせないために、義務教育費国庫負担制度の全額国負担を目指しつつ、当面、国負担率を2分の1に還元することを求め制度を堅持すること③教育振興基本計画にかかわる財政措置を、国の責任において十全に講ずること④教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること⑤教職員の人材確保のため、教職員給与の財源を確保、充実すること。

(全員賛成)



子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書

次の事項を強く要望する。①子宮頸がん予防ワクチンの早期承認に向けた審査を進めること②予防ワクチンが承認された後は、その推進を図るために接種への助成を行うこと③ワクチンの開発、製造、接種に関して、世界の動向なども考慮し検討を進め、必要な対応を行うこと。

(全員賛成)

携帯電話リサイクルの推進を求める意見書

次の事項を強く要望する。①携帯電話の回収促進のために必要な整備を行うこと②携帯電話ユーザーに対する啓発、携帯電話回収促進につながる企業・団体の取組を支援する施策を行うこと③充電器の標準化や取扱説明書の簡略化等による省資源化を実現すること④レアメタルなどの高度なリサイクル技術の開発に加え、循環利用のための社会システムの確立を目指すこと。

(全員賛成)

春日の里山の保全 農業体験農園の開設を

(民主市民連合)

問 里山を保全する方策として、生産緑地で農業体験農園を開設した場合、相続税の納税が猶予されるかどうか、国税局へ問い合わせたと聞いているが、

結果はどうだったのか。

答 産業労働にぎわい部長 大阪国税局から、農地所有者が自己責任において開設、運営する農業体験農園については、相

続税納税猶予の特例が適用されるなどの回答があった。

問 東京都練馬区では生産緑地で農業体験農園を開設している。従前から本市でも導入するよう提案してきたが、春日の里山を保全するため、思い切った支援策を実施すべきではないか。

答 市長 生産緑地を活用した農業体験農園は、市民と自然

学校非公式サイトを 情報モラル教育の充実を

(公明党)

問 学校の公式ホームページとは別に個人的に作っている学校非公式サイトは、特定個人の誹謗中傷が書き込まれるなど、いじめの温床になっている。また、保護者には、リーフレットの配付、有害サイトの閲覧を防止するフィルタリングの利用啓発等を進めている。今後ともネット利用に伴うリスクを子供たちにしっかりと伝え、ネット犯罪やトラブルに巻き込まれないよう、情報モラル教育を充実していきたい。

答 教育監 本市では、昨年度、中学校14校で28件の学校非公式サイトにかかわるトラブルが報告されており、深刻な課題ととらえている。この状況を踏まえ、まず教職員が正しい認識を持つため、情報教育推進委員会や教職員研修を通じて、実態把握やモラル教育の重要性、啓発の大切さを認識するよう指導している。また、保護者には、リーフレットの配付、有害サイトの閲覧を防止するフィルタリングの利用啓発等を進めている。今後ともネット利用に伴うリスクを子供たちにしっかりと伝え、ネット犯罪やトラブルに巻き込まれないよう、情報モラル教育を充実していきたい。

病院経営健全化計画(案)

病院再建への決意を聞く

(すいた市民自治)

問 市民病院の経営健全化計画(案)が示されたが、現在、累積赤字は45億5000万円となっており、同計画案の実施計画を遂行しても5億円程度の収支改善効果しか見込めない。公立病院としての役割と赤字の許容範囲について、病院事業管理者はどのように考えているのか。

答 病院事業管理者 公立病院の経営健全化計画は、市民の生命と健康を守る最後のとりでとして公的な使命を果たさなければならない。そのためには管理者の経営責任を明確にするとともに、職員参加により経営基盤の強化を図りたい。

特別委員会の報告から

特別委員会の平成19年(2007年)度の活動経過が委員長から本会議で報告されました。

吹田操車場等跡利用

吹田操車場等跡利用対策特別委員会は、旧国鉄吹田操車場跡地等の利用に関して、本市のまちづくりに沿った利用計画を実現するための対策に取り組んできました。

本年4月の委員会で、貨物専

後期高齢者医療制度

本市独自の支援策を実施せよ

(日本共産党)

問 後期高齢者医療制度が4月から始まったが、国民健康保険から同医療制度に移行した高齢者の保険料負担はどう変わったのか。また、保険料を払えない場合でも資格証明書は発行しないようにすべきでないか。

答 福祉保健部長 保険料については、高齢者一人世帯の場合、国民健康保険料と比べて年間5000円から1万2000円程度軽減されるが、二人世帯の場合、年間4000円から2万7000円程度増加することになる。

府財政再建プログラム試案 府民に十分な情報提供を

(すいた市民クラブ)

問 大阪府府財政再建プログラム試案について、報道されているのは廃止・縮減対象事業のごく一部であり、すべての影響を知らない府民が多すぎる。市長会からマスコミに府民への情報提供の協力を要望すべきではないか。

答 市長 府民への情報提供策に強いまちづくりなどの対策に取り組んできました。環境美化対策については、江坂駅、JR吹田駅周辺に引き続き、環境美化推進重点地区及び喫煙禁止地区の新たな指定を行うための作業を行っています。

都市環境整備



現地視察

都市環境整備対策特別委員会は、市民の生活環境の保全と交通の利便向上を図るとともに、

また、資格証明書は特別な理由がなく保険料を滞納した場合に広域連合が発行するため、本市としては資格証明書が発行されないよう滞納者と個別に十分な納付相談を実施していきたい。

問 国保に適用される減免制度が同医療制度の加入者に適用

要望・陳情

3月定例会閉会后、次の要望・陳情書が提出されました。

吹田市の公共施設における禁煙の推進についての要望書
会社義務である法令遵守の実行確保ができない石原産業に毅然とした是正指導等を求める要請書
すべてのアスベスト被害者を救済するために石綿の健康被害の救済に関する法律の改正を求める意見書採択を求める要請書
35人学級の存続を求める意見書の採択についての要請書
シルバー人材センター事業に係る大阪府補助金の削減に対する対応についての要望書
大阪府財政再建プログラム試案の抜本見直しを求める意見書採択についての陳情書(2件)
後期高齢者医療制度の中止を含む抜本見直しを求める意見書採択についての陳情書

帯の場合は、年間4000円から2万7000円程度増加することになる。

また、資格証明書は特別な理由がなく保険料を滞納した場合に広域連合が発行するため、本市としては資格証明書が発行されないよう滞納者と個別に十分な納付相談を実施していきたい。

3月定例会閉会后、次の要望・陳情書が提出されました。

吹田市の公共施設における禁煙の推進についての要望書

会社義務である法令遵守の実行確保ができない石原産業に毅然とした是正指導等を求める要請書

平成20年(2008年)9月定例会日程案

9月定例会は、次の日程で開催する予定です。定例会の日程案は、8月下旬に開催される予定の議会運営委員会で内定しますので、詳細は議会事務局(直通電話6384-2696)までお問い合わせください。

- 9月5日(金) 本会議(提案説明)
- 12日(金) 本会議(代表質問)
- 16日(火) 本会議(代表質問)
- 17日(水) 本会議(質問)
- 18日(木) 本会議(質問)
- 19日(金) 委員会
- 22日(月) 委員会
- 26日(金) 本会議(討論・採決)

なお、今回から、公民館や図書館など市内の公共施設にもポスターを掲示し、日程案をお知らせします。

永年勤続議員の表彰

全国市議会議長会から25年の永年勤続議員として森本彪議員、倉沢忠議員、曾呂利邦雄議員が表彰され、この伝達式が5月30日の本会議において行われました。



倉沢議員



森本議員



曾呂利議員

すべてのアスベスト被害者を救済するために石綿の健康被害の救済に関する法律の改正を求める意見書

次の事項を強く要望する。①石綿救済法施行前に地域暴露で亡くなった被害者・遺族の救済は、法施行後3年で終わりにしないこと②同法施行後の地域暴露で亡くなった被害者・遺族について、生前に医療費・療養手当の認定申請をしていなくても救済措置を検討すること③地域暴露による石綿肺など中皮腫、肺がん以外のアスベスト疾患についても同法で救済すること④同法施行前に亡くなり労災補償の時効になった被害者・遺族の救済は、法施行後3年で終わりにしないこと。また、同法施行後に労災補償の時効になった被害者・遺族についても救済措置を検討すること⑤同法の救済内容、給付金を労災補償並みにすること⑥医学的に厳しすぎる認定基準を緩和し、救済範囲を広げること。

大阪府財政再建プログラム試案の抜本的な見直しを求める意見書

次の事項を強く要望する。①大阪府財政再建プログラム試案に係る補助金廃止・削減などは、障害児・者の生命や安全な暮らしに直結する福祉サービスを始めた市民サービスや市町村財政に大きな影響を及ぼすことから、早急な見直しは行わないこと②大阪府の財政再建については、十分な協議を尽くすこと。(全員賛成)

後期高齢者医療制度の中止を含む抜本見直しを求める意見書

次の事項を強く要望する。①後期高齢者医療制度の中止を含む抜本的な見直しをすること②特に低所得者への減免などの十分な配慮や、地方自治体への過大な負担を緩和する国の財政措置を講じること。(賛成多数)

新しい委員会の構成

財政総務常任委員会

主な所管事項 政策企画部(秘書、広報、政策企画) 総務部(法務、人事、情報公開) 政策推進部(政策推進、行財政改革、防災・防犯) 財務部(財政、契約、市税) 会計室 消防本部ほか



委員長
池淵 佐知子
すいた市民自治

副委員長
吉瀬 武司
公明党



委員
森本 彪
民主市民連合

委員
竹内 忍一
民主市民連合

委員
中本 美智子
吹田いきいき市民ネットワーク



委員
柿原 真生
日本共産党

委員
曾呂 利邦
日本共産党

委員
野村 義弘
自由民主党

委員
神保 義博
公明党

福祉環境常任委員会

主な所管事項 児童部(子育て支援、児童福祉) 福祉保健部(高齢・障害者福祉、生活保護、介護保険) 国保、後期高齢者医療、健康づくり) 環境部(公害対策、ごみ処理、リサイクル) 市民病院



委員長
塩見 みゆき
日本共産党

副委員長
有沢 孝子
大阪再生塾吹田



委員
木下 平次郎
すいた市民クラブ

委員
野田 泰弘
公明党

委員
木村 裕
民主市民連合



委員
玉井 美樹子
日本共産党

委員
豊田 稔
自由民主党

委員
六島 久子
公明党

委員
由上 勇
民主市民連合

文教市民常任委員会

主な所管事項 自治人権部(市民自治、人権啓発、男女共同参画) 市民文化部(文化振興、住民登録、年金、広聴) 産業労働にぎわい部(産業振興、観光) 教育委員会(教育施設の管理、就学、生涯学習、公民館、図書館、青少年対策、体育) 農業委員会



委員長
坂口 妙子
公明党

副委員長
藤木 栄亮
自由民主党



委員
西川 巖穂
すいた市民自治

委員
神谷 宗幣
吹田新選会

委員
澤田 雅之
民主市民連合



委員
倉沢 恵
日本共産党

委員
竹村 博之
日本共産党

委員
山本 力
民主市民連合

委員
小北 一美
公明党

建設常任委員会

主な所管事項 都市整備部(都市計画、景観・市街地整備、住宅、開発指導、建築指導) 建設緑化部(公園・緑化、市道の舗装・補修、交通政策) 下水道部(下水管・処理場の維持管理、水路改良) 水道部(給配水、漏水防止、水質管理)



委員長
和田 学
民主市民連合

副委員長
石川 勝
無所属



委員
梶川 文代
すいた市民クラブ

委員
生野 秀昭
市民リベラル

委員
川本 均
民主市民連合



委員
山根 孝
日本共産党

委員
伊藤 孝義
自由民主党

委員
島 晃
公明党

委員
村口 始
日本共産党

議会運営委員会

委員長 豊田 稔
副委員長 由上 勇
委員 西川 巖穂
委員 木下 平次郎
委員 山本 力

特別委員会等

吹田操車場等跡利用対策特別委員会

委員長 伊藤 孝義
副委員長 神保 義博
委員 澤田 雅之
委員 生野 秀昭
委員 西川 巖穂
委員 藤木 栄亮

都市環境整備対策特別委員会

委員長 柿原 真生
副委員長 川本 均
委員 神谷 宗幣
委員 和田 学
委員 吉瀬 武司
委員 坂口 妙子

議会だより編集委員

委員長 石川 巖穂
委員 木下 平次郎
委員 森本 彪
委員 豊田 稔
委員 曾呂 利邦
委員 塩見 美樹子

その他の委員等

大阪府都市競艇組合 議会議員 木下 平次郎
淀川右岸水防事務組合 議会議員 西川 巖穂

農業委員会委員

委員長 竹内 忍
委員 伊藤 孝義
委員 六島 久子
委員 塩見 美樹子

大阪府都市競艇組合 議会議員 木下 平次郎

淀川右岸水防事務組合 議会議員 西川 巖穂